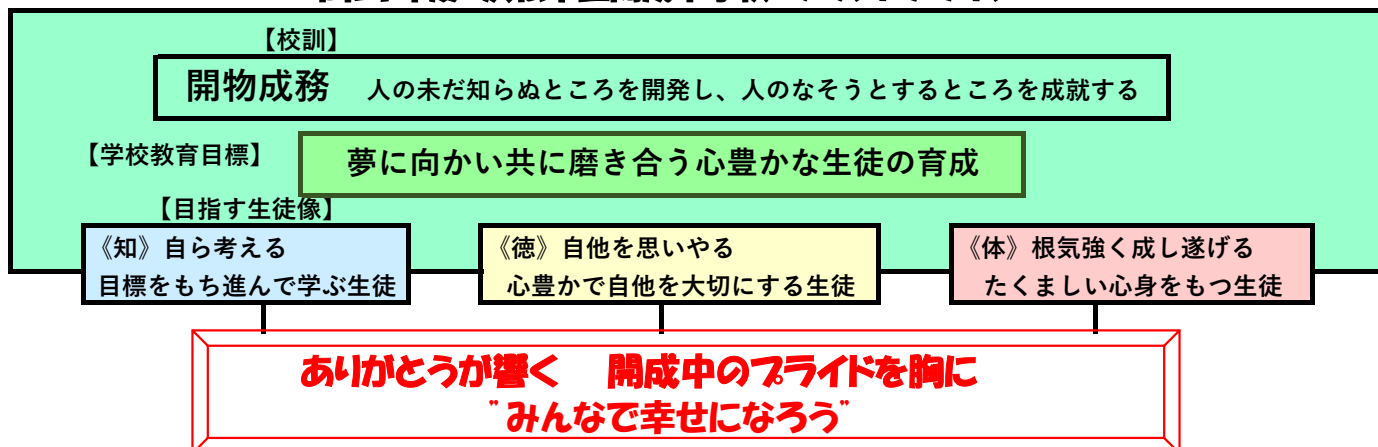
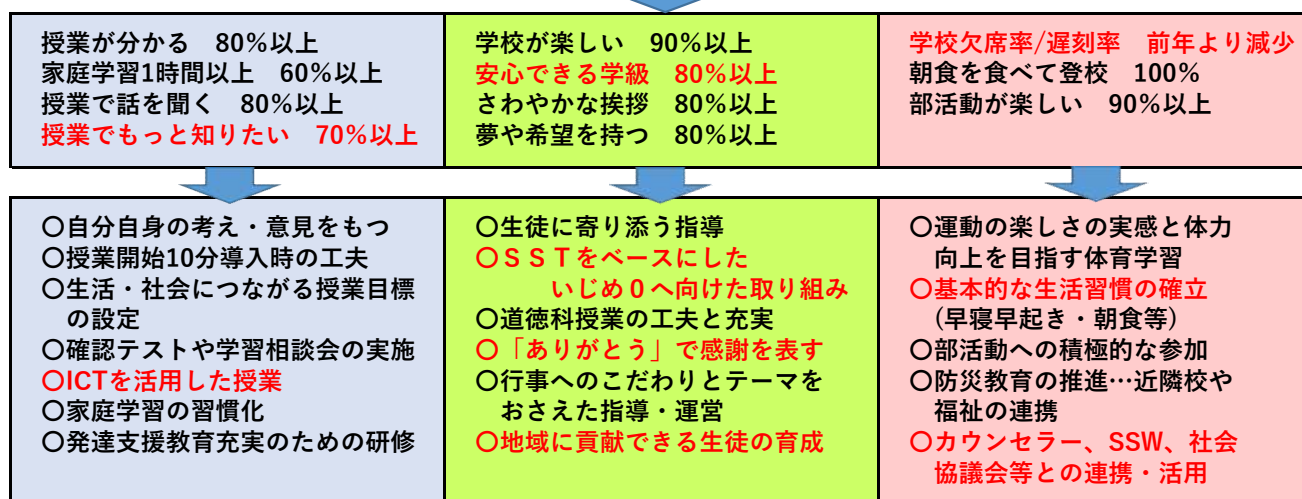


令和7年度 浜松市立開成中学校 グランドデザイン



浜松市第4次計画多様性と包摂性 … 授業・評価の構築、学校行事、地域連携



今年度の重点

“準備”

- I 確かな学力の育成 “基礎基本の重視”
 - ①授業開始10分導入時の工夫…魅力ある導入と終末の一貫性 ・教員相互参観
 - ②ICTの効果的な活用…教員のスキルアップ→「授業」「行事」における積極的活用
 - ③ユニバーサルな授業展開…評価の在り方研修・ゆずりは学級との連携
 - ④年間指導計画の作成
- II 自立・自律に向けた指導 “自分で考え行動できる”
 - ①生徒が前面に立つ主体的な活動
 - ②外国人指導の充実…ユニバーサルな視点での指導・チームでの指導
 - ③いじめ0に向けた活動…教師の側から、生徒の側から
 - ④部活動地域展開に向けた準備
- III 地域との連携 “地域と学校がWIN-WIN”
 - ①ボランティア活動の推進…本校の良さに 生徒の称揚・地域で学ぶ
 - ②CSの活用…学校運営方針・職場体験・ボランティア・部活動地域展開に向けた協議
 - ③校舎大規模改修計画の共有化…発達学級・部活動・外国人初期適応教室設置な
- IV 危機管理体制の充実 “生徒、教員、地域の方々の健康維持・増進が第一”
 - ①教師・生徒・保護者・地域との信頼感の醸成 PTAの在り方研究
 - ②感染症・天災に備える⇒防災教育 さくら連絡網 ICTのスキルアップ
 - ③報・連・走・相⇒まずは話を聞く 小さなことこそ丁寧に対処する